

授業科目名		担当講師名		対象学年	
保育実習		中村 周子・吉村 喜美代		2・3年次	
授業形態	単位(時間)	教室等	学期	曜日	時限
講義	6(180)	実習	後期	実習計画の通り	
実務経験	本科目は、保育士として実務経験のある教員による指導のもとの実習				
授業のキーワード	理論や技術を実践との繋がりを理解する				
到達目標及び及び事前学習	保育所の内容、機能などを実地の体験を通して理解する。また、保育士の職務内容、役割などを体験的に学ぶ。その他に、保育所の集団としての児童及び個人としての児童について学ぶ。				
授業計画(コマ)	授 業 内 容				
1～30	見学実習、観察実習、参加実習(10日間) <ul style="list-style-type: none"> ・保育所における子どもの理解。 (年齢、月齢ごとの子どもの発達とその特徴など) ・保育所における保育士の職務内容、役割などを理解する。 担当保育士の指導や助言に従い、積極的に保育実習に参加すること。				
31～90	部分実習、全日実習(20日間) <ul style="list-style-type: none"> ・授業計画に基づいた実践と評価 ・実習日誌への記録、事後指導 				
履修上の要件	保育実習の期間は実日数10日以上				
テキスト、教材、参考書	幼稚園・保育所・児童福祉施設ガイド」石橋裕子他 同文書院				
使用機器等					
成績評価の方法	① 実習日誌・事後レポートなどの提出物50% ② 実習園の評価30% ③勤務状況等20%				
備考					